



2023 年11月10日

各 位

会 社 名 日産東京販売ホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 竹 林 彰
(コード番号 8291 東証スタンダード)
問 合 せ 先 法務・広報・IR 部主管 吉 田 明 生
(TEL 03 - 5496 - 5234)

連結業績予想並びに剰余金の配当（中間）および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2023年11月10日、最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期連結業績予想の修正並びに2023年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正（増配）につきまして、下記の通り取締役会決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2024年3月期連結業績予想の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|----------------|--------------|--------------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 150,000 | 百万円 6,000 | 百万円 5,700 | 百万円 3,300 | 円 銭 49.73 |
| 今回修正予想（B） | 150,000 | 7,300 | 7,000 | 6,700 | 100.85 |
| 増減額（B-A） | 0 | +1,300 | +1,300 | +3,400 | |
| 増減率（%） | 0.0% | +21.7% | +22.8% | +103.0% | |
| （ご参考）前期実績 （2023年3月期） | 137,659 | 6,399 | 6,090 | 3,261 | 49.17 |

(2) 修正の理由

本年9月26日に公表いたしました「子会社株式に対する公開買付けの成立に関するお知らせ」のとおり、当社の連結子会社でありました東京日産コンピュータシステム株式会社の株式売却益3,691百万円を当第3四半期連結会計期間において特別利益に計上する見込みであります。

連結業績予想につきましては、上半期の業績が計画を上回る実績で推移したことに加え、下半期の連結子会社除外による減収減益、その他の事業での増収増益を見込んでおります。

2. 剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正について

(1) 剰余金の配当（中間配当）

| | 決 定 額 | 直近の配当予想 (2023年5月12日公表) | (ご参考) 前期実績 (2023年3月期中間) |
|----------|-------------|---------------------------|----------------------------|
| 基 準 日 | 2023年9月30日 | 同左 | 2022年9月30日 |
| 1株当たり配当金 | 円 銭 9.00 | 円 銭 7.00 | 円 銭 5.00 |
| 配当金の総額 | 599百万円 | — | 332百万円 |
| 効力発生日 | 2023年12月4日 | — | 2022年12月2日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

(2) 2024年3月期配当予想の修正

| | 年間配当金（円） | | |
|--------------------------|-------------|-------------------------------------|--------------|
| | 第2四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| 前 回 予 想 | 円 銭 7.00 | 円 銭 8.00 | 円 銭 15.00 |
| 今 回 修 正 予 想 | | 10.00 (普通配当 8.00) (特別配当 2.00) | 19.00 |
| 当 期 実 績 | 9.00 | | |
| (ご参考) 前期実績 (2023年3月期) | 5.00 | 10.00 | 15.00 |

(3) 剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を行うことを経営の重要課題のひとつと認識し、成長性を確保するための内部留保にも考慮しながら、安定的な配当を行うことを基本方針としております。

上記の基本方針に基づき、当上半期の業績が計画を上回る実績となったことから中間配当を2円増額することとしました。また第3四半期に特別利益を計上する見込みとなったことから期末配当予想に2円の特別配当を加え年間配当予想は4円増額の19円（中間配当金9円、期末配当金10円）となる見込みです。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績等につきましては、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上